

広報 とうがい

TOKAI
VIL.
Love
LAB.

東海村を
愛する研究所

Contents [主な話題]

- 阿漕ヶ浦公園野球場・ホッケー場の利用期間・時間・料金が変わります！ ……2
- ず〜むあっぷ「まちの風景」 ……4
- いんぷおめーしょん ……6

東海村シティプロモーション「東海村を愛する研究所 (TOKAI VIL. Love LAB.)」

特命研究員 (PR大使) 委嘱式とプロモーション動画の撮影が行われました！

「東海村を愛する研究所」は、村がサイエンス分野での先進性があり研究施設も多いことから、村を「研究所」になぞらえて、PR大使を「特命研究員」、村に愛着を持つ個人・団体等を「研究員」と位置づけ、「村の魅力の研究(再発見)し、おすすめ(PR)していこう」という取り組みです。

今回、東海村の魅力を広く発信してもらおうと、新たに設けられた村の「特命研究員」に、村出身の吉村真晴さん(卓球選手)、荒木奏美さん(オーボエ奏者)、小林由佳さん(フリークライマー)の3人が選ばれ、2月4日、東海村産業・情報プラザ「アイヴィル」で委嘱式が行われました。特命研究員の方々には、今後さまざまな形で“村の魅力の発信”に協力していただきますので、皆さんの応援をよろしくお願いいたします。

式の後には村のプロモーション動画の撮影が行われ、特命研究員と村内のダンススクールの子どもたちなどが共演するダンスシーンが披露されました。この動画は今後、村のシティプロモーションに使われます。

【左から】吉村さん、荒木さん、小林さん、山田村長



「豊かな自然やおいしいものなど、たくさんある村の魅力を、皆さんに届けられるように頑張りたい」と話す吉村さん



皆で楽しくダンス♪
…でも、ちょっと難しい!?



小林さん(左)、荒木さん(右)と笑顔で記念撮影!

……… 研究員(個人・団体等)募集中! ……

東海村に愛着がある方なら、どなたでもOK! 研究員になって、村の魅力を再発見し、発信していただける方を募集します。あなただけが知る「東海村のいいところ」を、ぜひ教えてください。

【問い合わせ】広報広聴課広報戦略推進担当(☎282-1711 内線1305)

TOKAI
VIL.
Love
LAB.

東海村を
愛する研究所



詳細は、村公式ホームページへ!

4月1日
から

阿漕ヶ浦公園野球場・ホッケー場の 利用期間・時間・料金が変わります！

阿漕ヶ浦公園の整備により、ホッケー場は人工芝化が完了したとともに、夜間照明が設置されました。施設をリニューアルし、夜間利用枠が広がったため、野球場・ホッケー場の利用期間・時間・料金の改定を行いました。

改定を適用した野球場・ホッケー場の利用開始は4月1日(日)から、予約開始は3月1日(木)からとなります。皆様のご利用をお待ちしています。

問い合わせ▼都市整備課管理担当
(☎282-1711 内線1243)、阿漕ヶ浦公園管理事務所(☎282-3835)

利用期間・時間

施設名称	利用期間	利用時間
野球場 A 面	3～4月、10～11月	午前9時～午後5時
	5～9月	午前9時～午後6時
野球場 B 面(夜間照明あり)	3～11月	午前9時～午後9時
ホッケー場	通年	午前9時～午後9時

休園日▼毎週月曜日(祝日に当たるときは翌平日)、年末年始(12月28日～1月3日)

利用料金

【有料施設】

施設名称	料金(1時間あたり)
野球場(A面またはB面)	150円
ホッケー場(片面)	850円

【夜間照明設備】

施設名称	利用区分	利用単位	料金(1時間あたり)
野球場	B面	全灯	1,920円
		1 / 2 灯	690円
ホッケー場	全面	全灯	1,170円
	片面	全灯	690円

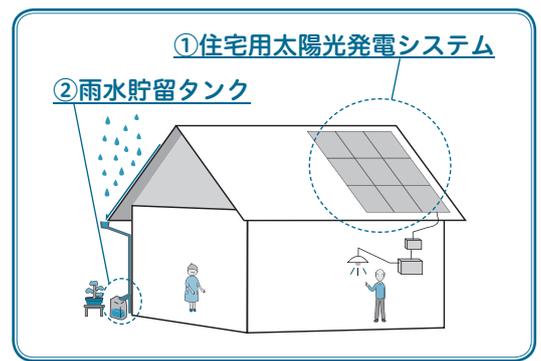
住宅用太陽光発電・雨水貯留タンクの設置費の一部を補助します！

【問い合わせ】環境政策課環境保全担当(☎282-1711 内線1451)

村では、環境に配慮した住宅用設備を積極的に支援することにより、地球環境の保全と村民の環境保全意識を高め、環境に優しいまちづくりを推進するため、①住宅用太陽光発電システム、②雨水貯留タンクを設置した方に、補助金を交付しています。

平成29年度の補助金に残り枠がありますので、購入を検討している方などは、早めの手続きをお願いします。

申請方法などの詳細は、村公式ホームページをご覧ください。



平成29年度末に住宅用太陽光発電システムに関する申請をされる方へ

平成30年3月に売電が開始される方(見込みを含む)



申請時に「購入電力量のお知らせ」(検針票)や購入開始日が確認できる書類の添付は必要ありません。後日、電力会社から発行された時やホームページ上で確認でき次第、提出をお願いします。

平成30年4月1日以降に売電が開始される方※



次年度(平成30年度)の補助金の対象となるため、今年度(平成29年度)は申請できません。

※電力会社から発行される「購入電力量のお知らせ」(検針票)のお客さま設備情報内に記載される「お客さま設備の買取期間起算日」が平成30年4月1日以降となる方

～「とうかい環境村民会議」による平成29年度の活動を一挙にご紹介します！～

第2次東海村環境基本計画の進捗状況

村では、平成24年度から平成33年度までの10年間を計画期間とした第2次東海村環境基本計画(平成24年3月策定)に基づき、「自然豊かな環境を一人ひとりが力を合わせて守り育て ライフスタイルを見直し 持続可能な社会を創造する」という理念を達成するため、村民・事業者・行政が協働で環境施策を推進しています。

今回は、施策の実行主体として村民の立場から活動する「とうかい環境村民会議」の皆さんの活動状況を紹介합니다。
【問い合わせ】環境政策課環境計画・緑化推進担当(☎282-1711 内線1454)

自然共生社会部会

自然と共生できる社会を目指して

- ・ 里山(「押延ため池いこいの森」)の整備
- ・ 外来生物(セイタカアワダチソウ等)除去活動
- ・ クヌギやコナラ苗の植樹
- ・ 不法投棄ごみの片付け等



昨年6月、総合福祉センター「絆」周辺の緑地帯で、外来生物の除去作業と植物観察会を行いました。



冬には下刈りや歩道整備、道路の落ち葉掃き等を行い、生物多様性を保持するための森づくりに取り組んでいます。

循環型社会部会

限りある資源でゴミを出さない暮らしへ

- ・ 3R(リデュース・リユース・リサイクル)活動の推進
- ・ EM(有用な微生物の集合体)堆肥による農園づくり
- ・ ごみの堆肥化に関する学習会・交流サロンの開催
- ・ 生ごみの水切り啓発等



リユース推進のため、不要になったベビー・子ども服を必要な方へ譲渡する「とうかい・ぐるぐる市」を環境フェスタや白方交遊会まつりで開催しました。



家庭で生ごみの堆肥化を実践している方を対象とした学習会を開催しました。

低炭素社会部会

車・エネルギーを賢く使う低炭素社会へ

- ・ 自転車試走
(役場→石神コミュニティセンター→村松山虚空蔵堂→原研通り→役場)



自転車で走りやすい街を目指し、村内の自転車事情を体感しました。改善が必要な箇所は今後の活動に活かしていきます。

生活環境部会

安全な暮らしと豊かな環境を目指して

- ・ 村内の湧き水の水質検査
- ・ ごみの分別・減量に向けた啓発活動
- ・ 村内の神社や石仏、古木などの現状確認



東日本大震災以降、年2回の水質検査を実施しています。

歴史・文化環境保全のため、神社等文化財の現状を確認しました。



一緒に活動してくれる方募集中!

とうかい環境村民会議では、上記の部会活動のほか「とうかい環境フェスタ with キャンドルナイト」、「小学生環境学習発表会」の開催など、さまざまな活動に取り組んでいます。村の環境を守るため、一緒に活動しませんか。興味のある方はとうかい環境村民会議ホームページ(<https://www.tokai-kankyousonminkaigi.com/>)をご覧ください。とうかい環境村民会議事務局(環境政策課内 内線1454)へお問い合わせください。

村内等で行われた活動やイベントを紹介します

ず〜むあっぷ「まちの風景」



【写真左から】山田村長、塙厚さん(須和間)、峯島伸行さん(石神内宿)、舛井議長



民間自治功労者表彰に塙さんと峯島さん 平成29年度「町村自治功労者表彰」

2月15日、茨城県市町村会館(水戸市)で町村自治功労者表彰が行われ、塙厚さんと峯島伸行さんが民間自治功労者表彰を受けました。塙さんは教育委員・委員長として村の教育の向上・発展に貢献したこと、峯島さんは固定資産評価審査委員会委員・委員長として税務行政の円滑な運営と発展に貢献したこと等が評価されました。今後お二人のますますのご活躍を期待しています。



花 ippaiの楽しい学校・地域を目指して 第27回「全国花のまちづくりコンクール」

白方小学校が、第27回「全国花のまちづくりコンクール」において花のまちづくり奨励賞を受賞しました。白方小では学校周辺の古墳群を教育資産として活用した「いいしえガーデン」の整備等、長年にわたり定植や花壇づくりに取り組むとともに、運動会に参加した地域住民に花苗を配るなど、花を通じた地域交流も行っています。これからも花いっぱい为学校・地域を目指しましょう。

【写真左から】茂又速史さん、杉浦良幸さん、石川暢子さん、関田英雄さん、加藤啓子さん、加藤木賢さん、富永利秋さん、床嶋純孝さん、山田村長、安節子さん、佐藤章一朗さん



脱 炭素社会、持続可能で豊かな社会に向けて 「自治体政策評価オリンピック」

村は今年度、環境首都創造NGO全国ネットワーク主催の「自治体政策評価オリンピック」に参加し、第2次東海村環境基本計画の推進管理を担う住民団体「とうかい環境村民会議」の実績が気候変動防止分野の先進事例として選ばれました。会長の富永利秋さんは、「このような受賞が活動の誇りや自信につながります。」と話してくれました。



村 出身の三代さんが技能五輪で銅賞に輝きました！ 第55回「技能五輪全国大会」

東海南中学校の卒業生である三代和弥さんが、第55回「技能五輪全国大会」電気溶接職種で銅賞を受賞しました。この大会は、国内の青年技能者の技能レベルを競い努力目標を与えるとともに、技能に身近に触れる機会を提供することなどを通じて、技能の重要性や必要性をアピールし、技能尊重気運の醸成を図ることを目的としたものです。今後も三代さんのご活躍を期待しています。

マイヘルシー スタイル

Information to help you
become healthier!



vol. **22**

【問い合わせ】
保健センター ☎282-2797



産前・産後のサポートで
困ったときは...

村では、平成28年度に342人のお子さんが生まれました。初めてママになった方は、産前・産後の自分の体の変化に慣れない中での授乳や沐浴等の育児に加え、家族の食事の支度や洗濯などの家事もこなすこととなります。2人目以降のお子さんを出産したママは、赤ちゃんと上のお子さんの育児と家事を行うこととなり、「上の子が散らかした部屋の片づけまで手が回らない!」という声を多く聞きます。

妊娠・出産は、短期間のうちに女性の心と体に大きな変化をもたらすライフイベントで、産前・産後のママは、心も体もとてもデリケートです。家族が赤ちゃんと新しい生活にゆっくりと慣れていくことをサポートすることで、ママ自身が育児を楽しめる余裕が生まれます。

ホームヘルプサービスをご利用ください!

保健センターでは、妊娠中または産後16週以内に、ご家族のサポートが受けられない妊産婦さんや、双子以上のお子さんを出産した1年以内のママに対するホームヘルプサービス(自己負担あり)を実施していますので、ぜひご利用ください。

サービス内容

家事援助

- 食事の準備・後片付け
- 衣類の洗濯・修繕
- 住居の掃除・整理整頓
- 日用品の買い物

子育て

- 調乳の準備・後片付け
- 沐浴の準備・後片付け

食事の用意や洗濯をしてもらい、
ゆっくり休めたので元気が出た!



ミルクの準備や後片付けをし
ながら、ヘルパーさんとお話
できたのでリフレッシュできた!

子育て世代包括支援センター「はぐ♥くみ」では、妊娠や出産のこと、育児に関することなどの相談に応じています。お気軽にお電話ください。

【「はぐ♥くみ」子育て電話相談】

☎306-2277

月曜日から金曜日までの午前8時30分
～午後5時15分(正午～午後1時を除く)



いもマミィの
おすすめレシピ

材料	分量
ミカン缶(汁ごと)	180g
リンゴ	1/2個
※エネルギー(約30kcal / 50g)	



砂糖で煮詰めない!缶詰と生フルーツで! 「簡単レンジジャム」

【作り方】

- ①リンゴは皮をむき、幅5ミリメートルぐらいのいちよう切りにする。
- ②耐熱容器にミカン缶(汁ごと)と、切ったリンゴを入れ、ラップをして500ワットのレンジで6分加熱する。
- ③加熱が終わったら、ラップを外してよく混ぜる。
- ④③で混ぜたものを、ラップをかけずにレンジでさらに6分加熱する。
- ⑤ジャムが冷めたら出来上がり!

【Point】

- ▽黄桃缶やイチゴを使って作るなど、好きな組み合わせを見つけてみてください♪
- ▽ジャムはヨーグルトやパン、ホットケーキにかけるなどアレンジ自由自在です♪

いんぶお めーしょん

役場の
電話番号 ☎ 282-1711(代表)

● 3月の休日診療 ●

受付時間	午前9時 30 分から午後2時まで ※正午～午後1時を除きます。	
期日	医療機関名	電話番号
4日(日)	村立東海病院	282-2188
11日(日)	東海クリニック	283-1711
18日(日)	武藤小児クリニック	282-7722
21日(水)	村立東海病院	282-2188
25日(日)	茨城東病院	282-1151
救急医療機関をお探しのときは ▼毎日… 24時間対応		
茨城県救急医療情報コントロールセンター (☎241-4199)		
茨城子ども救急電話相談 ▼月曜日～金曜日… 午後6時30分～翌日午前8時 ▼日曜日、祝日、 12月29日～1月3日・午前8時～翌日午前8時		
プッシュ回線の固定電話、携帯電話から (☎ #8000)		
全ての電話から (☎ 254-9900)		

● 3月の健康体操参加者募集 ●

問合せ	SCスマイルTOKAI事務局 (総合体育館内 ☎283-1001)
●エンジョイ・ヘルスアップ(ストレッチ体操、ヨガなど)	
期日	場所
8日(木)	総合福祉センター「絆」
15日(木)	総合福祉センター「絆」
22日(木)	総合福祉センター「絆」(予備日)
時間	午前9時30分～11時
対象	村内在住で30歳以上65歳未満の方 ※初めて参加する方は、事前に申し込みください。

● 3月の住まいに関する相談 ●

場 所	都市整備課(役場行政棟2階)	
問合せ	都市整備課(内線1247、1248)	
相談日	時間	相談内容
15日(木)	10:00～16:00	新築、リフォーム、耐震診断等

● 1月の村内交通事故発生状況 ●

	発生件数	死者数	負傷者数
件数	12	0	16
累計 (1月から)	12	0	16
前年比	+4	0	+3

● 防災行政無線放送を電話で聞くには ●

無料テレホンサービス (☎ 0120-42-4848)

健康・医療



医療費助成金を支給します

(特定疾患・関節リウマチ・精神疾患)

特定疾患(原因が不明で治療方法の確立していない難病)の患者等の医療費(自己負担分)を月額40000円を上限に助成します。

対象▼村内在住で①特定疾患の治療をしている(指定難病特定医療費受給者証)をお持ちで自己負担がある②関節リウマチの治療をしている③精神疾患の治療をしている
(「精神障害者保健福祉手帳」または「自立支援医療受給者証(精神通院)」をお持ちで自己負担がある) —のいずれかに該当する方

必要書類▼申請書 ▼振込口座番号

が確認できるもの(通帳やカード)

▼委任状・印鑑(振込口座が対象者名義でない場合のみ)▼①の方は「指定難病特定医療費受給者証」と「指定難病特定医療費自己負担上限管理手帳」、②の方は医師の診断書(過去に助成を受けたことがない方のみ)、医療機関の領収書、③の方は「自立支援医療受給者証」または「精神保健福祉手帳」、医療機関の領収書(入院中の方のみ)

対象期間▼医療機関の領収書は、診療日が平成29年9月～平成30年2月のものに限り(平成29年9月に申請をしていない方は、平成29年3月～8月の診療分も対象)。

その他▼助成対象となる特定疾患については、難病情報センターホームページ(<http://www.nanbyou.or.jp/>)をご覧ください。

申・問 3月1日(木)から30日(金)まで

(土日曜日、祝日を除く)の午前8時30分～午後5時15分に、必要書類をお持ちの上、地域生活支援センター(☎287局2525)へ申し込みください。

とうかい健康ポイント事業の 応募が始まりました

対象の事業に参加し、100ポイント以上獲得した方は、ポイントカード(必要に応じて関係書類)を持参または郵送で、保健センターへ提出してください。記念品(商品券)の引換券をお渡しします。

期間▼3月30日(金)まで

その他▼郵送の際は、検診や歯科受診等が確認できる書類の写しを同封してください。※詳細は、村公式ホームページをご覧ください。

申・問 保健センター(〒319)

1112 村松2005 ☎282局2797)

みんなですこやかオーキング

期日▼3月7日(水)
時間▼午前9時30分～(午前9時受け付け開始)※雨天時は中止となります。

集合場所▼白方コミュニティセンター
対象▼村内在住の方
内容▼1時間程度のウォーキング(いばらきヘルスロード「白方桜薫る田園コース」)

その他▼飲み物やタオルをお持ちの上、動きやすい服装でご参加ください。なお、駐車場に限りがありますので、車でお越しの際は、乗り合わせ等ご協力ください。

問 保健センター(☎282局2797)

福祉



第20回「茨城県ゆうあいスポーツ大会」

障がい者スポーツの振興を図るとともに、障がい児者に対する理解を深め、平成31年の「全国障害者スポーツ大会」に向けて、選手の育成・強化を図るためのスポーツ大会です。

日程等▼

競技名	場所	期日
個人競技		
陸上競技	笠松運動公園	5月27日(日)
卓球		
フライングディスク		
ボウリング	フジ取手ボウル	
水泳	笠松運動公園	6月2日(土)
団体競技		
バスケットボール	ひたちなか市総合運動公園	5月27日(日)
バレーボール		
フットベースボール		
ソフトボール	笠松運動公園	
サッカー	ひたちなか市総合運動公園	6月3日(日)
②レクリエーション競技	笠松運動公園	5月27日(日)

※荒天時は、屋外での団体競技とレクリエーション競技は中止、陸上競技とフライングディスクは6月3日(日)に延期となります。

対象▼①：13歳以上(平成30年4月1日現在)で知的障がいのある方②：

心身に障がいのある方
申 3月9日(金)までに、地域生活支援センター(☎287局2525)へ申し込みください。

心の病気について話しましょう「家族交流会」

村内在住で心の病気を持つ家族がいる方の懇談・意見交換の場です。

期日▼3月16日(金)

時間▼午後1時30分～3時30分

場所▼なごみ・総合支援センター

参加費▼無料

☎地域生活支援センター(☎287局2525)

国民年金の手続きでマイナンバーが必要になります

平成30年3月以降、国民年金被保険者資格取得・種別変更届、保険料免除申請書などの年金関係の届け出や報告等については、マイナンバーを記載して日本年金機構へ提出いただくようになります。マイナンバーが分からなくても、基礎年金番号による手続きも引き続き行えますので、届け書等には、マイナンバーまたは基礎年金番号の記載をお願いします。

その他▼▽これまで基礎年金番号で手続きしていた部分が、マイナンバーを記載しての手続きになります(マイナンバーが優先)。※村で手続きする場合、本人がマイナンバー

・基礎年金番号のどちらも分からなくても、身分証が確認できれば受け付けは可能ですが、原則として、本人がマイナンバー・基礎年金番号を提示する必要があります。

☎水戸北年金事務所(☎231局2283(自動音声による案内あり))、マイナンバー制度に関すること：マイナンバー総合フリーダイヤル(☎0120・95・0178)

那珂医師会による

認知症予防教室「ソテリア東海」

認知症に関する講話や参加者同士の交流、学習会、共食等を行います。お気軽にご参加ください。

期日▼3月1日・8日・15日・22日(全て木曜日)(※22日(木)は終了式です)

時間▼午前10時～午後3時

場所▼なごみ・総合支援センター

対象▼村内在住で65歳以上の方

参加費▼400円/回(教材費)

その他▼昼食をお持ちください。

☎地域包括支援センター(☎287局2525)

認知症カフェに来ませんか?

「Village Bird(ビレッジバード)」

ゆったりとした空間で話をしませんか。介護や認知症の相談もできます。

期日▼3月14日(水)

時間▼午後1時30分～3時30分

場所▼グループホームメジロ苑(白方1306・1)

参加費▼100円/回(お茶菓子代等)
 ☎グループホームメジロ苑(☎306局0033) ※事前申し込みは不要です。

東海村シルバーリハビリ体操指導士会による「いきいき体操教室」

介護予防のためのシルバーリハビリ体操を実施します。

3月の日程等▼

場所	期日
総合福祉センター「絆」	5日・12日・19日・26日(全て月曜日)
石神コミュニティセンター	6日・13日・20日・27日(全て火曜日)
舟石川コミュニティセンター	
白方コミュニティセンター	2日・9日・16日・23日・30日(全て金曜日)
真崎コミュニティセンター	9日・23日(全て金曜日)
中丸コミュニティセンター	1日(木)
村松コミュニティセンター	23日(金)

時間▼午前10時～11時30分

対象▼村内在住で65歳以上の方

参加費▼無料

その他▼飲み物やタオル(汗拭き用)、ヨガマット(ない方はバスタオル)をお持ちの上、動きやすい服装でご参加ください。

☎地域包括支援センター(☎287局2525)

教養・スポーツ



この機会に体を動かしてみませんか
「スポーツクライミング体験会」

3月、総合体育館にクライミングウォールが設置されます。近年話題の「スポーツクライミング」を体験しませんか。
期日▼▽ボルダリング：3月15日(木)～21日(水・祝)※19日(月)を除く。▽ロープクライミング：3月17日(土)

時間▼▽火・木・金曜日：午後4時～8時
▽土曜日：午前11時～正午、午後2時～6時
▽日曜日、祝日：午前10時～正午、午後1時～6時
※1区分60分です。レベル分けはありません。時間内にひとりずつ順番に競技を体験します。

●3月の健康相談●

場所 保健センター(総合福祉センター「絆」内)
問合せ 保健センター(☎282-2797)

●健康相談 期日・受付時間
母子健康相談 23日(金)
(乳幼児身体測定、育児相談) 9:30～11:00
※生後3か月の子から利用 13:00～14:00
できます。

元気アップ健康相談 ※希望日時をご連絡ください。
(健康に関する相談)

●乳幼児健診 期日・受付時間 対象児

乳児	7日(水) 13:00～13:45	平成29年10月 生まれの子
1歳6か月児	8日(木) 13:00～13:45	平成28年8月 生まれの子
3歳児	14日(水) 13:00～13:45	平成27年1月 生まれの子
2歳半歯科	15日(木) 13:00～13:45	平成27年8月 生まれの子

●乳幼児教室 期日・受付時間 対象児

赤ちゃん教室	22日(木) 13:00～13:20	平成29年12月 生まれの子
歯ッピーバー スデー教室	28日(水) 9:00～9:20	平成29年3月生ま れの子(事前予約)

●3月の専門相談・生活相談●

問合せ 東海村社会福祉協議会(☎282-2804)

●弁護士による相談(事前予約)

日時 2日(金) 午前10時～正午
場所 東海村社会福祉協議会(総合福祉センター「絆」内)

●行政書士による相談(事前予約)

日時 9日(金) 午後1時～3時
場所 東海村社会福祉協議会(総合福祉センター「絆」内)

●暮らしサポート相談所(事前予約不要)

日時 6日(火)・20日(火) 午後2時～4時
場所 イオン東海店(1階・フードコート付近)

※生活上の心配ごとや困りごとなど福祉についての相談は、月曜日から金曜日まで(祝日を除く)の午前8時30分～午後5時15分に、面談(要予約)または電話で受け付けます。

●女性生活相談・消費生活相談●

場所 村民相談室(役場行政棟2階)
問合せ 村民相談室(内線1275)

●女性生活相談(☎287-0863)

期日 毎週月・水・金曜日(祝日を除く)
時間 午前9時～正午、午後1時～4時

●消費生活相談(☎287-0858)

期日 毎週月～金曜日(祝日を除く)
時間 午前9時～正午、午後1時～5時
※火曜日は午後4時までとなります。

場所▼総合体育館

対象▼村内在住・在勤・在学(同居家族を含む)で、小学生以上の方※小学生は保護者の同伴が必要です。

定員▼各区分先着15人

参加費▼無料

その他▼▽ジャージ等動きやすい服装(ジーンズ等不可)でお越しください。▽室内履きをお持ちください。▽関連イベントとして、3月17日(土)に東海村出身のフリークライマー・小林由佳さんによるトーク&パフォーマンスを開催します。詳細は「広報とうかい」(3月10日発行号)でお知らせします。

申・問事前、総合体育館(☎283局0673)窓口へ申し込みください。

※各区分とも定員となり次第締め切ります。予約は1人1区分までとなります。空きがある場合のみ、当日の申し込みが可能です。

東海村村民企画提案事業

「糸つむぎとアンギン編み」体験

村の歴史・文化の継承を行う「こじやっべの会」による、糸紡ぎ体験&アンギン編みでのコースター作りを行います。

日時▼3月16日(金) 午前10時～正午

場所▼中央公民館

対象等▼村内在住・在勤の方(先着20人)

参加費▼300円/人(材料代)

申・問 2月28日(水)～3月14日(水)に、窓口、電話、メールのいずれかで生涯学習課(役場行政棟4階内線1423) maruhaku@vill.tokai.ibaraki.jpへ申し込みください。

東海村村民企画提案事業「東海村の魅力再発見!東海十二景バスツアー」

春の東海十二景をバスで巡ってみませんか。「とうかい村いきいきガイド

の会」のボランティアガイドがご案内します。親子での参加も歓迎します。

日時▼3月25日(日)・28日(水)の▽午前9時～正午▽午後1時～4時

場所▼大神宮、村松山虚空蔵堂、石神城跡、阿漕ヶ浦公園など

定員等▼各先着20人(村内在住の方優先)

参加費▼無料

申・問 3月21日(水・祝)までに、東海村観光協会(☎287局0855)へ申し込みください。

東海村吹奏楽団

第11回「春の演奏会」

日時▼3月11日(日) 午後2時開演(午後1時30分開場)

場所▼東海文化センター

内容▼指揮：原進さん(東海村吹奏楽団常任指揮者) 曲目：「二つの交響的断章」「サウンド・オブ・ミュージック」

3月の資源物・ごみ収集日割表

【問い合わせ】清掃センター(☎282-7289)

資源物		燃えないごみ・粗大ごみ	
真崎、村松北、舟石川中丸、外宿2	1日・8日 15日・22日	外宿1	12日・26日
船場、照沼	1日・15日	内宿1、亀下	6日・13日 20日・27日
原子力機構(長堀・荒谷台・箕輪)、須和間、フローレスタ須和間	2日・9日 16日・23日	百塚、内宿2、豊岡、舟石川3 竹瓦	6日・20日 13日・27日
緑ヶ丘	2日・16日	舟石川2	7日・14日 21日・28日
白方	9日・23日	南台、川根	7日・21日
舟石川1、原子力機構(百塚)	5日・12日 19日・26日	豊白	14日・28日
宿、押延、岡	5日・19日	※各回収日の午前7時から8時30分までに出してください。	
燃えるごみ ※祝日の収集も行います。		燃えないごみ・粗大ごみ	
真崎、村松北、白方、宿、岡、原子力機構(箕輪・百塚・荒谷台)、真砂寮、権現山寮、南台、緑ヶ丘、押延、須和間、川根、照沼、豊岡、亀下、フローレスタ須和間		(毎週)月・木曜日	
舟石川1、舟石川2、舟石川3、舟石川中丸、百塚、豊白、原子力機構(長堀)、長堀寮、外宿1、外宿2、船場、竹瓦、内宿1、内宿2		(毎週)火・金曜日	

方も参加できる入札により不動産を公

不動産公売

その他

ク・メドレー」ほか
入場料▼無料
 東海文化センター(☎282局8511)
 ※詳細は、東海村吹奏楽団ホームページ(<http://hmvobitter.jp>)をご覧ください。

「とうかいまるごと博物館」
歴史さんぽin竹瓦

治水の知恵と人々の歴史を体感しながら、久慈川と共に生きる竹瓦地区を散策してみませんか。
日時▼3月26日(月)午前10時～正午
場所▼竹瓦地区(石神城址公園駐車場集合)

対象等▼村内在住・在勤の方(先着20人)※小学4年生以下は保護者の同伴が必要です。
講師▼照沼秀男さん(水辺のムラ研究会)
申・関▼2月28日(水)～3月23日(金)(土・日曜日、祝日を除く)に、窓口、電話、メールのいずれかで、生涯学習課文化財・芸術文化担当(役場行政棟4階内線1423) manuhaku@vill.tokai.ibarakijpへ申し込みください。

茨城租税債権管理機構では、一般の方も参加できる入札により不動産を公

東海まつりロゴマーク募集

東海まつりは、今年で40回の節目を迎えます。村民に親しまれるお祭りとなるよう、題字、ロゴマークのデザイン(原案)を募集します。どなたでも応募が可能です。
申・関▼3月31日(土)までに、メールに件名「ロゴマーク応募」を記入の上、AI、PSD、JPEG、GIF、PNGのいずれかの画像形式で、東海まつり実行委員会(info@tokai-fes.com)へ応募してください。※募集要項など詳細は、東海

売します。

公売対象不動産▼売却区分番号：29・108 ▼所在：大字石神外宿字木ノ下1344・1 ▼公売財産の種別：店舗 ▼見積価額：77万円 ▼公売保証金：8万円

その他▼当日は、午後1時から入札についての説明があります。▼詳細は、茨城租税債権管理機構のホームページ(<http://www.ibarakizozai.jp>)をご覧ください。

日時▼3月6日(火)午後1時20分～2時20分(午後0時50分受け付け開始)
場所▼水戸合同庁舎(水戸市柵町1-3-1)

まつりホームページ(<http://www.tokai-fes.com>)をご覧ください。

募 集

村立小中学校の臨時職員を募集します

職種等▼生活指導員(各小中学校に配置)
業務内容▼障がいがあるなど特別な支援を必要とする児童・生徒への生活および学習支援、個に応じた指導・支援等
募集人員▼2人
雇用要件▼教員免許取得者または経験者
雇用期間▼4月1日～平成31年3月31日(6か月)ごとに最長1年まで更新可能)
勤務日時▼月々金曜日(祝日を除く)の1日7時間以内
賃金▼時給1130円(平成29年度現在)
選考方法▼面接試験 ※申し込み時に面接の日程等をお知らせします。
その他▼通勤手当を支給します。▼社会保険、雇用保険、労災保険に加入します。
申・関▼指導室(〒319-1192 東海3-7-1 役場行政棟4階内線1416) 備え付けの履歴書に必要事項を記入の上、持参(土・日曜日、祝日を除く)午前8時30分～午後5時15分)または郵送で申し込みください。 ※定員になり次第締め切ります。履歴書は、村ホームページからダウンロードできます。

春季全国火災予防運動

「火の用心 ことばを形に 習慣に」をスローガンに、3月1日(木)から7日(水)まで、春季全国火災予防運動が実施されます。

この運動は、火災の発生しやすい時季を迎え、皆さんに防火を心掛けてもらい、尊い生命や財産を奪う火災を防ぐことを目的に展開しています。

●春先は火災が起きやすいシーズンです！

春は、冬に比べると、全国的に空気が乾燥しやすくなります。強い南風が吹く季節でもあり、ひとたび火災が発生すると被害が大きくなりやすいので注意が必要です。

また、暖かくなると“身近にある意外なもの”が火災の原因になることがあります。それは、キッチンに出没したゴキブリなどに使う殺虫剤です。殺虫剤に使われている可燃性ガスにストーブの火が引火することがあるので、周りをよく確認してから使うようにしましょう。



火の用心 ことばを形に
習慣に
平成29年度全国統一防火標語

●問い合わせ

ひたちなか・東海広域事務組合
消防本部予防課(☎271-0735)

この10年間で見ると、前半にはトンボの種類数は40には届きませんでした。新川ではギンヤンマ・コフキトンボ・モノサシトンボ・ハグロトンボ・オニヤンマが飛び回り、押延のため池のウチワヤンマ・コサナエ・ヒガシカワ



ショウジョウトンボの羽ばたき

今回の調査報告書では、村のトンボは40種、チョウ類は50種、バツタ類は80種以上となり、新参者として、セミ科クマゼミ、ゴキブリ類オオゴキブリ、トンボ科トラフトンボ、チョウ類アカボシゴマダラなどの名を挙げました。阿漕ヶ浦などのトンボ類調査を継続していけば、全村的に、水環境の推移ばかりではなく、湿地の植生の変遷の要因も推測できることでしょう。

豊かな村の自然に生息し、人々の社会と共生するかのよう姿を見せる動物の一群、昆虫のトンボ類を調査の対象として阿漕ヶ浦で観察を始めた昭和50(1975)年から、40年以上が経ちました。その間、平成6(1994)年、村教育委員会発行の『東海村の自然』にトンボ目10科51種の名を並べ、13年後の平成19(2007)年、続刊の『東海村の自然誌』でも、その数は増減しませんでした。それから10年間、須和間在住の須田秋夫さん(東海村の文化財と自然を守る会)会長の協力もあり、本格的に調べ上げた成果を今春発行予定の『東海村の自然誌II』で報告できるようになりましたが、村内全域で、トンボの数が急激に減少してしまった現状に危機感を覚えています。

トンボは活発に飛び、やぶの中ではムカシヤンマの羽化が見られ、耕作放棄水田のあぜでは、オゼイトトンボ・チョウトンボ・アオヤンマが見られました。そして、平成5(1993)年7月に村松小学校下の細流の岸で見たハツチョウトンボ(日本一小さなトンボとして知られる。雄の体は初め橙黄色であるが、成熟すると鮮やかな赤色に変わる)の再発見を期待し、徹底的に探したのですが、神楽沢・総合福祉センター「絆」北側・阿漕ヶ浦照沼と、ヨシ群落で覆われてしまいうような湿地に踏み込んだものの、体長2センチメートルほどの小さな赤トンボ探しは不成就に終わりました。

トンボの数が減つていると言われる昨今、「赤蜻蛉」と呼ばれるアカネ類の発生数の減少は県内外、各地で憂慮されています。

ふるさと歴訪

〜自然を探して〜

トンボの眼は何を見たのか

東海村自然調査団団長

廣瀬 誠